

わか竹 4

No. 2

令和6年4月19日

信濃小中学校 4学年通信

いよいよ米づくりがはじまりました

17日(水)は、信濃小中学校のお米作りで毎年お世話になっている柳本さん・寺田さんをお迎えしてお話をお聞きしました。そのお話の中で、わたしたちが育てる種もみの温湯消毒をしていただいたり、これからの米作りについて教えていただいたりしました。子どもたちからたくさんの質問が出るなかで、柳本さんや寺田さんでも、これまでに稲作りで失敗したことがあると教えていただき、子どもたちは身の引き締まる思いでお話をお聞きすることができました。

また、一粒のお米から約300粒のお米が収穫できることを教えていただくなど、子どもたちはお米の大切さも知りました。そして給食でいただいているお米にも思いを馳せ、10粒のご飯を残すということは、もしその10粒が種だとしたら、3,000粒(お茶碗一杯分)を無駄にしていることと同じであることを教えていただき、ご飯一粒の重みを感じることができました。

そして、柳本さんが来られる前日に子どもたちに下の2つの疑問を投げかけ、みんなで考えました。その答えも柳本さんのお話の中にあり、子どもたちは興味深くお話をお聞きすることができました。その答えはぜひお子さんに聞いていただければと思います。

- ① 3kgの種もみから何kgのお米が収穫できると思いますか。
- ② 大量のお湯を柳本さんに用意するようにお願いされましたが、そのお湯は何に使うと思いますか。

① 子どもたちの予想

～ 5kg	5人	61kg～70kg	1人
6kg～10kg	2人	71kg～80kg	1人
11kg～20kg	4人	81kg～90kg	0人
21kg～30kg	8人	91kg～100kg	1人
31kg～40kg	3人	101kg～200kg	1人
41kg～50kg	2人	201kg～300kg	1人
51kg～60kg	4人	300kg以上	1人



② 子どもたちの予想

- お米の種を舂だと思わせるため。
- 育ちを早くするため、もしくは美味しくするため。
- 皮をむくために使うと思います。
- お米が寒くならないように使う。
- お米を温めるため。
- たねをうかせるために使う。
- 種を温めて少しお米を育てる。
- もち米がもちもちになるように。
- 芽が早くでるように、あたたかくする。
- 種に虫を寄せ付けなくするため。
- お米についているもみをとるため

子どもたちの記録より

今日、わか竹で寺田さんとやなぎ本さんにお米について教えてもらいました。やなぎ本さんたちにお米をしゅうかくするためにお世話になるけど、いつもやなぎ本さんにばかりたよらないで、自分たちのお米なので、私たちがやらないといけないので、がんばりたいです。

今日、米づくりで、米を60℃のお湯で温めてその後で、ひやす所までやりました。お米を温めると、きんがとれるということを知りました。60℃のお湯をさわってみたらすごく熱かったです。お米にもさわってみたらかたかったです。これからお米についてどんなしゅ類があるか調べてみたいです。

今日、お米のことをたくさん知れてうれしかったです。やなぎ本さんは失敗したことがあると言っていたので、プロの人でも失敗することがあるんだって思いました。米づくりはいがいとたいへんなんですね。4年生のみんなでがんばります。自分たちのお米ができるのが楽しみです。

【今後の予定】

日・曜日	時間割 (スライド)						行事予定	下校時刻
	1	2	3	4	5	6		
22日(月)	A1	A2	A3	A5	学	—	希望懇談会④	15:25
23日(火)	B1	B2	B3	B4	B5	—		15:25
24日(水)	C1	C2	C3	C5	竹2	—		15:25
25日(木)	D1	D2	D3	D5	竹2	—	一年生を迎える会	15:25
26日(金)	道	E1	E2	E4	E5	—		15:25
29日(月)	昭和の日							
30日(火)	B1	B2	B3	B4	B5	—		15:25
1日(水)	C1	C2	C3	C4	C5	—	安全の日 (付添い指導)	15:25
2日(木)	E2	E3	E4	E5	竹2	—		15:25
3日(金)	憲法記念日							
6日(月)	振替休日							
7日(火)	A1	A2	A3	A4	A5	竹1		16:25
8日(水)	C1	C2	C3	C4	C5	—		15:25
9日(木)	D1	D2	D3	D4	D5	—		15:25
10日(金)	E1	E3	E4	E5	竹2	—		15:25

お知らせ・お願い

【500mlの空のペットボトルをご用意ください】

- ・たねもみの観察のためにペットボトルを利用します。ふたも利用するので、ふたも一緒に4月25日(木)までに記名して持たせてください。

【学用品について】再掲しています

- ・授業で使うノートは、1冊目は学校で用意します。2冊目以降はご家庭で同じ規格のノートをご準備ください。
- ・ふでばこの中身について以下のようにお願いします。

家でけすったえん筆(4~5本) 赤ペン(ノック式でないもの) 消しゴム

名前ペン 直定規(折り畳み式でないもの)

※落ち着いた学習できるよう、筆箱も含めて全ての学用品はシンプルなものをご用意ください。なお友だち同士であげたり、もらったりすることはしないように学校で指導しますが、ご家庭でも確認をお願いします。